

待機児童ゼロへ 知事に緊急要望

党神奈川県議団

公明党神奈川県議団(小野寺慎一郎団長)は21日、県庁内で黒岩祐治知事と会い、県内の待機児童ゼロに向けた緊急要望を行った

【写真】。



席上、小野寺団長は県内五つの県立病院、121の私立病院の院内保育施設の中には定員に空きがあることから、施設を地域に開放することを提案。「ありとあらゆる方法を使い、待機児童の解消につなげてもらいたい」と強調した。

要望書では、県立病院・私立病院の院内保育施設と企業内保育施設の地域への開放のほかに、保育施設の整備を図るため、県立都市公園内の立地を認めるなど公共施設の有効活用、県有地の貸し付けや譲渡などに最大限配慮することを求めている。

黒岩知事は、要望に対して理解を示した。